

令和元年度栄村教育委員会  
活動の点検・評価報告書

令和2年9月  
栄村教育委員会

## 栄村教育委員会活動の点検及び評価について

平成19年6月に学校教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、教育職員免許法及び教育公務員特例法の教育三法が改正され、改正教育基本法の新しい教育理念を踏まえた地方教育行政が行われることとなりました。

さらに、平成26年12月には地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正され、教育委員長と教育長の一体化など教育委員会の責任体制の明確化が図られることになりました。

これらの改正で、教育委員会が効率的な教育行政を推進し、説明責任を果たしていくために、教育委員会は自らの権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

以上のことから、栄村教育委員会は、令和元年度の主要な施策や事務事業の取り組みについて点検及び評価を行い、報告書として作成しましたので、提出します。

令和2年9月7日

栄 村 教 育 委 員 会

## 令和元年度教育委員会活動の自己点検・評価に関する報告

### 点検・評価項目

- ① 教育委員会の設置、委員及び会議に関すること
- ② 就学相談委員会に関すること
- ③ 育英資金に関すること
- ④ 学力向上に関すること
- ⑤ 学校施設等の整備に関すること
- ⑥ 社会教育、公民館に関すること
- ⑦ 青少年健全育成に関すること
- ⑧ 社会体育に関すること
- ⑨ 文化財等に関すること
- ⑩ 村史編纂事業に関すること
- ⑪ 保育園に関すること
- ⑫ 栄村学童クラブに関すること

### 点検項目① 教育委員会の設置、委員及び会議に関すること

事務概要 ・教育委員会の会議は、毎月1回の定例会及び必要に応じて臨時会を開催

評 価 ○ 教育委員会の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に規定するもののほか、栄村教育委員会会議規則の定めるところにより行っている。

会議では、各学校の状況、児童生徒の様子や国・県、近隣市町村の教育行政の動向など最新の教育情報の把握に努めながら、栄村教育の推進に努力している。今後においても、教育の政治的中立性・継続性・安定性を確保しつつ、将来的な教育体制や幼児教育の充実に向けて力を注ぎたい。

栄小学校秋山分校は6年生1名が令和2年3月31日に卒業後は児童が不在となり、今後の分校のあり方について、令和元年7月から秋山地区住民を中心に延べ5回の意見交換を行った。定例教育委員会でも3回の検討を行い、最終的には秋山地区住民の意見及び栄村小学校あり方懇談会での意見を尊重し、教育委員会は12月定例会において『令和2年4月1日から栄小学校秋山分校は当分の間「休校」とする』方針の決定に至った。

令和2年1月開催の議会全員協議会で方針決定についての報告を行った。

### 点検項目② 栄村就学相談委員会に関すること

事務概要 ・就学対象児童及び在校児童生徒の適切な就学指導

・就学相談委員会は11人の委員で構成し、年2回開催した。また、就学相談委

員会調査員会（サテライト会）は7人で構成し、6回の会議を開催

- 評 価 ○ 就学相談委員会は、障がいのある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた最もふさわしい教育のあり方を総合的に判断して「学びの場」について検討し、教育支援の方向を決める組織である。しかしながら、それぞれの実情は多様で、極めてデリケートでもあり、複雑である。インクルーシブ教育の理念を大切にしながら、さらに教育・医療・保健・福祉等関係機関と連携を進めることで特別支援教育の充実を図りたい。

点検項目③ 育英資金に関すること

- 事務概要
- ・令和元年度末基金総額 46,555,151円
  - ・令和元年度末貸付総額 18,945,000円
  - ・令和元年度中の貸付額 2,400,000円

- 評 価 ○ 貸付状況は、令和元年度の貸付者は8名で、内訳は高校生3名、専門学校生3名、大学生2名である。また、元年度中の償還者は20名となっている。基金全体の運営状況は、良好な状況を保っている。今後、基金の余剰金の活用について調査検討が必要である。

令和2年3月31日現在の償還期限以降も納付をしている滞納者は4名であるが、毎年一定額を納めていただいている。学校を卒業後、社会人となって様々な個別の事情により償還期限までの納付が困難な方へは面談等を行うなどして分納による滞納解消に努めている。

点検項目④ 学力向上に関すること

- 事務概要
- ・学力向上委員会の設置
  - ・民間の学力検査実施（年2回 ベネッセ）
  - ・全国標準学力検査（NRT）の実施
  - ・夏期研修会、授業研究会の開催

- 評 価 ○ 本村では校長会主宰の「学力向上委員会」を平成11年度から組織して、子どもたちの学力向上に取り組んでいる。現在は、全国標準学力検査（NRT）を活用し、具体的な指導体制の改善に努めてきた。また、新たな試みとして民間会社の学力検査を実施し、理解の度合いなどを調査した。今後も各種研修会や研究授業を通じて「個に応じた教育」や「少人数教育」を追求していくとともに、市町村の枠を超えた授業研究体制・学校間の協力・連携を深めていきたい。

点検項目⑤ 学校施設等の整備に関すること

- 事務概要
- ・学校施設維持修繕の実施
  - ・栄小学校空調設備設置工事の実施（繰越事業）
  - ・栄小学校本校舎のトイレ改修工事の実施

評 価 ○ 安全な教育施設環境の維持と改善のため、小規模な維持修繕及び改善工事を実施することができた。  
また、栄小学校の空調設備の設置工事を実施し6月末までに竣工した。  
栄小学校の本校舎トイレを改修し全て洋式化が完了した。

点検項目⑥ 社会教育、公民館に関すること

- 事務概要
- ・栄村歴史文化館兼栄村公民館の管理運営
  - ・総合文化祭、各種講座の開催
  - ・文化会館、図書室の管理運営

評 価 ○ 「栄村歴史文化館兼栄村公民館」（通称：こらっせ）は、平成28年8月6日に開館し、公民館機能と民具、土器、古文書などを展示・保管する歴史文化館の機能を有している。公民館長及び公民館主事、係員1名及び管理人（臨時職員）1名の体制ですが、令和元年度は公民館主事の長期休暇のため1名減で管理運営を行なった。原則、月曜日が休館日であり、延べ1,879人の利用があった。

村民の文化活動の発表の場である栄村総合文化祭は41回目の開催であったが、10月の台風19号災害の影響により、ステージ発表は保育園・小・中学生の子どもたちの音楽発表のみとなった。大きな災害の後に村民に元気を届けることができた。公民館講座は栄村で暮らす楽しみや伝統食の講座を3回開催し、参加者は延べ52名だった。また、3月に家庭教育講座を企画したが、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため開催を中止した。

図書事業においては、H29年に策定した「栄村子どもの読書活動推進計画」に基づき、ブックスタート事業や保育園での読み聞かせ、栄村図書室の整備を行った。また、村民が読書に浸し見やすい環境を整備するため、冬期間の移動図書（2週間に1度の集落巡回）を実施し、利用者153名、529冊の貸出を行った。

点検項目⑦ 青少年健全育成に関すること

- 事務概要
- ・栄村青少年育成協議会への補助金交付

評 価 ○ 栄村青少年育成協議会が実施した次の青少年育成活動に対して440千円の補助金を交付した。協議会関係者の精力的な活動に感謝したい。  
◇ 自然学校の開催（8回計画、実施6回）

村の自然や歴史文化、先人の知恵を学ぶことを通じて郷土愛と誇りを育むとともに普段の生活環境とは異なるメンバーで活動し、協調性やリーダーシップなどを養う活動を実施した。延べ73人の小中学生の参加があった。

◇ 通学合宿（9月6日～9日、箕作公民館）

小中学生が共同生活を通じて生活習慣や子どもの生きる力を育む3泊4日の通学合宿を実施した。参加人員は9名。

◇ 子どもまつり（8月17日、北野自然植物園）

村の青年による実行委員会を組織し打ち合わせ会を重ね実行。

村内外から138名の来場者があった。

◇ あいさつ運動（毎月1回朝に2ヶ所で実施）

#### 点検項目⑧ 社会体育に関すること

##### 事務概要

- ・各種スポーツ大会、スポーツ教室の開催
- ・さかえスポーツクラブ（7団体、会員132名）への支援
- ・農村広場他社会体育施設の維持管理

##### 評価

○ 村民の体位の向上、親睦、交流を目的に計画をした。10月の台風19号災害で農村広場マレットゴルフ場が被災し、マレットゴルフ大会を中止とした。

また、雪が大変少ないシーズンでありスキー大会はコースをオリオンコースに変更して開催した。

◇ 7月7日（日） 第13回栄村駅伝大会（参加14チーム、104人）

◇ 10月25日（日） 栄村マレットゴルフ大会（中止）

◇ 2月2日（日） 第49回栄村スキー大会（参加51人）

スポーツ教室は一般住民を対象に手軽にできるニュースポーツ教室を栄中学校体育館で開催し13名の参加があった。また、1月のアルペンスキー教室には14名の参加があった。3月に計画したストレッチポール教室は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため中止とした。

村スポーツ推進委員会で議論を深めながら村民のスポーツの振興、健康保持を図るとともに健康支援部局との連携に努めたい。

さかえスポーツクラブへ活動育成補助金1,530千円を交付した。

社会体育施設や農村広場などの適正な維持管理に努めているが、維持管理方法などの検討を進める必要があると考えている。

点検項目⑨ 文化財等に関すること

事務概要 ・ 栄村自然植物園、秋山郷保存民家の管理運営  
・ 民具、古文書等の保存活用施設の整備

評 価 ○ 栄村自然植物園は北野天満温泉周辺に平成 19 年度から石沢進先生を中心にして村内に自生している多様な植物を 1 箇所に集め観察できるよう整備を行ってきた。石沢先生が平成 30 年に急逝された後は、朱雁先生が意思を引継ぎ、関係者の協力のもとに植物の育成管理に努めていただいている。また、本年度から日頃の草刈り等をする管理人を定め植物園内が明るくなった。

秋山郷保存民家は、地元老人クラブに平成 22 年度より管理を委託していたが、地元老人クラブが解散をしたため本年度は山田直広氏に委託をした。4 月下旬から 11 月上旬まで開館し、延べ 718 名の来館者があった。人がいることで来訪者にも喜ばれ、民家の保存上からも有効である。

民具等の保存活用は、栄村における文化、歴史に関わる拠点施設である栄村歴史文化館において「地域史料保全有志の会」の協力を得ながら収蔵してある民具等の展示とその活用を進めている。

平成 26 年 12 月に日本ジオパーク委員会から認定された「苗場山麓ジオパーク」の取組については、苗場山麓ジオパーク振興協議会の担当窓口を教育委員会事務局へ移管するとともに人的な体制整備として担当者 1 名を配置して 3 年が経過した。村民への情報発信と教育的な施策の推進に努めている。

平滝の「ひんご遺跡」から出土した遺物は長野県埋蔵文化財センターの調査が終了し報告書が発刊された。長野県から栄村へ出土品の譲与が決定され、7 月 23 日に出土品及び書類を長野県埋蔵文化財センターから村へ搬入した。

復元された土器などを歴史文化館で 8 月 13 日から展示をし、10 月からは村の文化週間に合わせて役場ホワイエに展示場所を移した。

平成 30 年度から 2 年計画で実施した、村内の遺跡などの埋蔵文化財の分布調査（遺跡詳細分布調査）が予定どおり終了した。横倉遺跡の調査では、昭和 31 年の発掘調査場所を特定するなど成果があった。また、報告書「栄村の遺跡」を発刊した。

点検項目⑩ 村史編纂事業に関すること

事務概要 ・ 書名の決定  
・ 仕様・印刷部数の決定  
・ 印刷製本業者の選考・決定・委託契約締結

評 価 ○ 平成 29 年度から 5 か年計画で村史編纂事業に着手している。昨年度は第 2 回執筆者会議を開催し、編纂ロードマップを確認した。また、自然編植物担当であった石澤進執筆者逝去に伴い、新たに植物担当執筆者を 2 名委嘱した。令和元年度は以下の事業を実施した。

- ・村史編纂委員会の開催  
第4回目となる編纂委員会は2月に開催し、令和元年度実績と2年度事業計画案を審議した。また、書名については『長野県栄村誌歴史編』及び『長野県栄村誌自然編』とすることにし、仕様・印刷部数についても決定した。さらに、編集・発行をスムーズに行うため、印刷製本業者とは令和2年度から3年度の複数年契約とし、その業者の選考・決定にあたっては指名型プロポーザル方式で行うことを決定した。
- ・執筆者会議の開催  
第3回目となる執筆者会議を5月に開催した。午前中村内巡り（豊栄・水内方面）を行い、午後全体会議を開催した。村史編纂のロードマップを確認し、歴史編組見本を資料に執筆にあたっての留意事項等について協議した。
- ・部会の開催  
歴史第1部会では、つり見出し2～3項分の原稿原案執筆について協議した。

点検項目⑪ 北信保育園に関すること

業務概要

- ・北信保育園の管理運営
- ・園児数 5歳児12名、4歳児4名、3歳児9名、2歳児6名・1歳児3名  
計34名  
途中入所児は5名（0歳児2名・1歳児2名・2歳児1名）  
合計39名
- ・職員数 園長1名、主任1名、保育士3名、栄養士1名、パート6名（保育士4名・延長保育士1名・調理技師1名）計12名
- ・保育日数 282日を運営した。
- ・一時預かり利用 延べ17日、延長保育利用園児数 24名

評価

- 令和元年度より、保育園業務が教育委員会へ移管となった。  
外部講師による運動指導（年4回）を生かし、毎週サーキットを実施した。園全体でのリズム運動も毎週実施し、園児の体力作りに力を入れた。毎年実施することで、体力の向上につながってきている。  
畑で園児が栽培した野菜を使って調理体験（カレー作り、豆腐・味噌作りなど）を実施し、地域の伝統食に触れる機会（竹の子の皮むき・耳だんご作りなど）を設け、食育にも力を入れた。引き続き、栄村らしい食育を目指す。

点検項目⑫ 栄村学童クラブに関すること

業務概要

- ・月毎の利用希望の取りまとめ、指導員シフトの作成、利用料の請求、保護者・学校との連絡調整、物品等の手配
- ・令和元年度年間開所日数 238日

- ・令和元年度登録児童数 25人（1年生～6年生）
- ・令和元年度のべ利用児童数 2,428人
- ・一日平均利用児童数 10.2人
- ・開設場所 4月～11月 農村広場管理棟  
12月～3月 栄小学校ミーティングルーム、体育館、（心施の間）
- ・開所時間 学校のある日 下校時～18時まで  
学校が休みの日 8時～18時まで

評 価 ○ 下校後、保護者が就労のため不在になる児童に適切な遊びと生活の場を提供し、健全な育成を図れたと共に大きな事故もなく運営することができた。

令和元年度より、学童クラブ業務が教育委員会へ移管となった。

政府の新型コロナウイルス感染症防止のため、小・中学校を臨時休校にする要請を受け、令和2年3月2日午後から3月17日まで休校とした時も、指導員を確保し一日開所の対応を行った。今後の利用児童の増加に対応するために農村広場の施設と小学校の施設を有効活用し運営していく。

## 令和元年度栄村教育委員会の主な会議状況

会議名等	開催期日	主な会議の内容等
4月定例教育委員会	4月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄村就学相談委員会規則の一部を改正する規則について</li> <li>・平成31年度年間計画及び主要事業について</li> <li>・平成31年度教育委員会事務局体制について</li> <li>・平成31年度所管委員会委員の選任状況について</li> <li>・平成31年度学級編制及び学校職員体制について</li> <li>・平成31年度教員住宅の入居状況について</li> <li>・社会体育施設の利用について</li> <li>・第13回栄村駅伝大会開催要項案について</li> <li>・市町村対抗駅伝大会小学生駅伝参加選手について</li> <li>・平成31年度飯水地方教育委員会連絡協議会総会開催計画案について</li> </ul>
5月定例教育委員会	5月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄村歴史文化館防犯カメラの設置及び管理運用に関する要綱の制定について</li> <li>・平成31年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について</li> <li>・県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて</li> <li>・長野県教諭逮捕及び大津市園児死亡事故に係る対応策について</li> <li>・小中学校における災害報告について</li> <li>・令和元年度 中学生平和学習派遣事業計画（案）について</li> <li>・「NHK こども音楽クラブ～N響が栄村小学校／栄村中学校にやってきた～」の実施について</li> <li>・令和元年度栄村成人式開催要項（案）について</li> <li>・第29回長野県市町村対抗駅伝大会・小学生駅伝大会結果について</li> <li>・栄村史編纂計画について</li> </ul>
6月定例教育委員会	6月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度10月幼児教育・保育の無償化について</li> <li>・秋山分校の今後についての検討スケジュール(案)について</li> </ul>

会議名等	開催期日	主な会議の内容等
7月定例教育委員会	7月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度10月幼児教育・保育の無償化について</li> <li>・村長懇談会実施要領について</li> <li>・新任教育委員研修会について</li> <li>・栄中1・2年秋山キャンプ宿泊施設レジオネラ菌の検出の報告について</li> <li>・栄村マレットゴルフ大会開催要項について</li> </ul>
8月定例教育委員会	8月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度から使用する小学校教科書の採択について</li> <li>・令和2年度から使用する中学校教科書（道徳を除く）の採択について</li> <li>・栄村教育委員会活動の点検及び評価について</li> <li>・栄村保育所保育料徴収条例の一部を改正する条例について</li> <li>・栄村学校体育施設開放に関する規則の一部を改正する規則について</li> <li>・栄村学校施設貸与規程の一部を改正する規定について</li> <li>・飯水地方教育委員会連絡協議会視察について</li> <li>・令和元年度 長野県市町村教育委員会研修総会について</li> <li>・令和元年度 保育園運動会の開催について</li> <li>・教育推進先進地の視察研修について</li> </ul>
9月定例教育委員会	9月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋山分校の今後を考える懇談会について</li> <li>・秋山ヘリポート設置関係について</li> <li>・山路智恵絵手紙実施予定日について</li> <li>・栄村保育所保育料徴収条例の一部を改正する条例について</li> <li>・第62回長野県市町村教育委員会研修総会への参加について</li> <li>・飯水地方教育委員会連絡協議会研修視察について</li> <li>・教育委員の学校訪問について</li> </ul>
10月定例教育委員会	10月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋山分校ヘリポートの経過報告について</li> <li>・長野県市町村女性教育委員連絡協議会の役員について</li> <li>・村長懇談会の申込みについて</li> <li>・飯水地方教育委員会連絡協議会研修視察について</li> </ul>

会議名等	開催期日	主な会議の内容等
11月定例教育委員会	11月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岳北地域の高校の将来像を考える協議会より</li> <li>・台風19号被害について</li> <li>・秋山ヘリポート設置関係について</li> <li>・村長懇談会について</li> <li>・令和元年11月1日からの給食材料取扱店舗の変更について</li> <li>・冬期間の学童クラブの栄小学校の利用について</li> <li>・河川実験装置について</li> <li>・学校訪問実施による委員からの意見について</li> </ul>
12月定例教育委員会	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋山分校の今後について</li> <li>・岳北地域の高校の将来像を考える協議会報告</li> <li>・栄村就学相談会委員会による園児、児童判定について</li> <li>・2019年栄村教職員組合への回答について</li> <li>・村民アルペンスキー教室及び栄村スキー大会の開催について</li> </ul>
1月定例教育委員会	1月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度就学予定者の小学校及び中学校の指定について</li> <li>・令和元年度中学校卒業予定者について</li> <li>・栄村就学相談会委員会による園児、児童判定について</li> </ul>
2月定例教育委員会	2月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度栄村教育施政方針について</li> <li>・通学区域指定の変更について</li> <li>・区域外就学について</li> <li>・栄村教育委員会公印規程の一部を改正する規程について</li> <li>・令和元年度保育園及び小・中学校卒業式及び入学式日程等について</li> <li>・栄中学校インフルエンザによる学級閉鎖の経過について</li> </ul>
3月定例教育委員会	3月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区域外就学の承諾について</li> <li>・公民館長の選任について</li> <li>・栄村スポーツ推進委員の選任について</li> <li>・栄村社会教育委員の選任について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策について</li> <li>・令和2年度区域外就学児童の対応について</li> <li>・令和2年度教職員及び教育員会事務局職員の人事異動について</li> </ul>